

神戸えーしー ボランティア／サポート参加者 行動規範

前文

神戸えーしーは、

「みんなで挑戦、みんなで成長、みんなの居場所を、みんなでつくり、みんなで頑張る」

を合言葉に活動する。

本行動規範は、その居場所が安心であり続けるため、ボランティア／サポート参加者が守るべき指針を定める。

第一条（安全）

安全を最優先とし、勝負や成果よりも参加者の安全確保を優先する。

第二条（尊重）

年齢・経験・立場に関わらず相手を尊重し、差別、侮辱、人格否定その他相手の尊厳を損なう言動を行わない。

第三条（関わり方）

助言・指導は押しつけず、相手の状態を見て、選べる形で伝える。困りごとや危険の兆しに気づいた場合は、運営に共有し連携する。

第四条（交流の配慮）

参加者への声かけ・交流は自由であるが、相手の意思と安心を最優先し、不快感や恐怖を与える接触、執拗な誘い、断られた後の継続的な働きかけを行わない。

個人的な連絡先の取得、DM、個別の誘いは、相手の明確な同意がある場合に限り、相手が断りやすい配慮を行う。

第五条（未成年への対応）

未成年者への個別サポートは活動の範囲（練習場・試合会場等）で行う。活動外での個別の誘い（飲食・外出等）や、運営を通さない継続的な個別連絡を避ける。

やむを得ず個別対応が必要な場合は運営に共有し、必要に応じて保護者と連携する。

第六条（個人情報）

個人情報は、運営上必要な範囲を除き、みだりに収集・共有・拡散しない。運営上必要な個人情報は、当団体の規程と運用に従い適正に取り扱う。

第七条（写真・動画）

写真・動画は当団体のルールに従い取り扱う。盗撮や同意のない撮影を行わず、相手の意思に反する態様で取り扱わない。

第八条（金銭）

金銭の授受（寄付の依頼、立替等）は運営の方針に従い、独断で行わない。

第九条（相談・報告）

違和感や不安、トラブルの兆しに気づいた場合は、早めに運営へ相談・報告する。相談・報告をした者が不利益を受けないよう配慮する。

第十条（位置づけ）

本行動規範は規則ではなく指針であり、当団体の安全と信頼を守るための共通の約束である。運営は必要に応じて周知・見直しを行う。